

授業科目	精神看護学援助論Ⅱ	開講年次	単位	時間	必修	担当責任者	実務経験
		2年次	1	15		岩脇 孝導 鳥羽あゆみ	有
授業概要	精神に障害があるときに見られる精神症状・状態像について学習する。それが、患者の不安・苦悩への共感につながり、さまざまな症状を呈する患者に対する看護についての理解を深めていく。演習では精神看護学概論・援助論の学習をもとに、精神の健康上の問題に直面している対象とその家族に対する援助について、看護過程を展開しながら学ぶ。						
回数	授業計画・授業内容						授業方法
	I. 精神障害をもつ人への看護 1. 精神科病棟における事故防止・安全管理と倫理的配慮 1) 精神科看護における安全管理 2) 病棟環境の整備 3) 自殺・自傷行為 4) 攻撃的行動・暴力 5) 離院 6) 隔離・身体拘束 II. 精神科における主な治療法と看護の役割 1) 薬物療法 2) 電気けいれん療法 3) リハビリテーション療法 4) 精神療法 III. 身体疾患を合併している患者への看護 1) がん 2) 肺炎 3) 骨折 IV. 精神疾患／障害をもつ患者への看護 1) 統合失調症 ①急性期～回復期 ②慢性期 2) 妄想性障害 3) 双極性障害 4) うつ病 5) アルコール依存 6) 認知症 V. 精神疾患／障害をもつ子どもへの看護 1) 自閉症スペクトラム障害 2) 注意欠如・多動性障害 3) 強迫性障害 4) 神経性やせ症摂食制限型  学習目標：精神障害をもつ患者の精神症状および状態像を心理社会的側面からアセスメントし、必要な援助を考えられる。 学習方法：紙上事例を用い、看護過程を展開する。 学習内容：基礎情報、患者理解、看護診断と介入計画  試験						講義
テキスト	新体系看護学全書精神看護学②「精神障害をもつ人の看護」／メヂカルフレンド社						
評価方法	筆記試験 5割 演習への取り組み、出席状況、レポート 5割						
先修条件	疾病治療論Ⅷ、基礎看護学9単位、精神看護学概論Ⅰの履修						